

1 「兵庫県南部地震と防災」研修に行きました

令和5年10月5日(木)に1年次を対象とした「兵庫県南部地震と防災」研修を行いました。9月29日(金)に事前研修として、防災研修を行う意味や兵庫県南部地震について学び、当日は、北淡震災記念公園 野島断層保存館(兵庫県淡路市)と、人と防災未来センター(兵庫県神戸市)に行きました。野島断層を実際に見ることによって自然災害の科学的理解を深め、また、人と防災未来センターでは地震災害の記録を学ぶことによって防災の社会行動的側面の知識の重要性を学びました。

<参加者の感想(一部抜粋)>

- ・人と防災未来センターでは、阪神淡路大震災の再現映像や防災についての資料、実際の震災関連の展示品などを見ました。被災した方の体験の映像では、当時の悲惨な様子を話す悲痛な声に胸が痛くなりました。
- ・断層によって、数メートルも地面が動いていたということや動く前後の違いが実物を見てははっきりとわかった。驚きでしかなかった。
- ・断層がこんなに大きいとは思いませんでした。現地に行かなければ得られない体験を得ることができました。特に一軒家が断層上にあり、大きく破壊されている台所を見ると、被害の甚大さを直に感じることができました。



2 探究活動 検証中!

1年次はミニ探究の経験を活かした探究活動が始まっています。10月6日(金)に担当教員全員でテーマの検討会を行い、1年次探究活動のテーマが決定しました。班ごとに、自分たちが立てた仮説を検証しています。班ごとにテーマが異なるため、検証方法によって化学教室や調理教室、校舎外などのさまざまな場所で活動を行っています。実験器具の使い方等、初めてのことも多く、班員全員で協力して進めています。

2年次は引き続き、検証を進めると同時に、科学倫理をテーマとした探究活動も進めています。

